

以下のデータは、英辞郎 Ver.148（2016年4月8日版）で追加されたデータのうちの
一部です。このサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

コンピューター／インターネット

- buggy debugger : バグのある [多い] デバッガー◆デバッガーは他のプログラムのデバッグ（不具合修正）に役立つツールだが、それ自身プログラムなので固有のバグ（不具合）を含んでいることがある。
- compatibility-breaking change : 互換性を破る変更◆単に breaking change と呼ばれる。
- dependency hell : 〈話〉依存性地獄◆共有ライブラリーなどの依存関係・バージョン間の非互換性が絡み合い、厄介な問題が生じること。主に Linux 系 OS に関連して使われる表現。◆【類】DLL hell
- dual-boot Mac and Windows : Mac と Windows をデュアルブートする [させる]
- food-spotting site : 《a ~》グルメ情報サイト◆おいしい食べ物に関する情報を投稿または検索できるウェブサイト
- pre-moderated {形} : [フォーラムなどについて] モデレーターの承認を得てから投稿 [コメント] が公開される形式の、[投稿などについて] 公開前にモデレーターが内容を確認している、[コメントなどについて] 承認制の
- restart on its own : [コンピューターなどが] 勝手 [ひとりで] に再起動する、[停止した装置などが] ひとりでに再始動する [また動き出す]

医学

- bad case of hiccups : 《bad case of (the) hiccups》重症の [しつこい・なかなか止まらない] しゃっくり
- brain tumor pathology : 脳腫瘍病理学

その他

- curled up comfortably : 《be ~》[睡眠中の人・リラックスしている動物などが] 気持ち良く丸まる、快適な姿勢で丸くなる、丸まってくつろぐ
- dive to the floor : [体を投げ出すようにして] 慌てて床に伏せる◆銃撃を受けた場合や、何かが発火した場合など。
- epic goal : 〈話〉[サッカーなどにおける] 劇的 [非常に見事] なゴール
- ex-demonstrator {名} : 〈主に英〉デモ用として使われた製品、元展示品、試乗車落ちの車◆割り引いて販売されるもの。
- for God knows what reason : 〈話〉誰にも分からない理由によって、理由は知らない [分からない] けど◆この God knows what は、全体として一つの形容詞のように働く。まれに for God-knows-what reason と表記されることもある。◆【直訳】神

様がご存じの理由のため⇒人間には分からない・話者には見当が付かない。◆日常的な慣用句であり、通例、宗教的感情や重々しいニュアンスを伴うものではない。

■ global commons : グローバル・コモンズ◆地球上において、特定の所有者がいない天然資源または公共領域（公海、大気圏、宇宙、サイバースペースなど）

■ nervous laughter : [心からの笑いではない] 気まずい [引きつった] 笑い、[困惑した場合などに] 笑ってごまかすこと

■ nuts-and-bolts approach : [理論や漠然としたアイデアではない] 実践的（な）アプローチ

■ open the door to corruption : [汚職などの] 腐敗につながる [の原因になる]

■ previously undefeated team : [スポーツなどにおいて] これまで無敗 [負けなし・負け知らず] のチーム

■ revenue driver : レベニュードライバー、収益作用因◆収益を増減させる要因

■ side-by-side installation : サイド・バイ・サイド・インストール◆あるプログラムがすでにインストールされている環境において、そのプログラムの別のバージョンなどをインストールして両方を共存させること。

■ toxic parents : 毒（になる）親◆子ども（の成長）に有害な影響を及ぼす親◆アメリカのサイコセラピスト（心理療法士）Susan Forward の著書「Toxic Parents」（毒になる親）が1989年に発売されてから広く使われるようになった表現

■ varenicline {名} : バレニクリン◆有機化合物の一種。酒石酸塩の形で、禁煙補助薬として使われる。製品名は Chantix（米国外では Champix）。

略語

■ CHM : =common heritage of mankind●人類共通 [共有] の遺産

■ CRT : =cognitive reflection test●認知反射テスト

■ CVID : =common variable immunodeficiency●分類不能型免疫不全症

■ DAW : =digital audio workstation●デジタル・オーディオ・ワークステーション◆コンピューターを使って、デジタルで音声録音や音楽制作などが行えるシステム

■ DRT : =double rope technique● [ロック・クライミングなどの] ダブル・ロープ・テクニック◆2本の独立したロープを使って上り下りする技術。◆【対】single rope technique◆【参考】doubled rope technique

■ DVAT : =dynamic visual acuity test● [上下左右に動く物体を識別する] 動体視力検査 [テスト]

■ HPC : =hepatic pedicle clamping● [肝臓への血行を遮断するための] 肝茎クランプ [の締め付け]

■ MVA : =market-value adjustment●市場価格調整

■ PMR : =progressive muscle relaxation●漸進的筋弛緩法

■ RSL : =residual service life●残存耐用年数

■ SMAW : =shoulder-launched multipurpose assault weapon●肩撃ち式多目的強襲兵器

■ WTB : =willingness to borrow● [資金を必要とする企業や人の] 借入意欲◆【対】

例文集「例辞郎」に追加されたデータのサンプル

- Fuck my life. : くそ、何というひどい人生だ。／私の人生、最悪…。◆【直訳】私の人生をぶちのめせ。⇒人生のばかやろう。◆罵りの言葉。タブー語が含まれる上、ネガティブな内容であり、あまり好ましい表現ではない。略語の FML (または fml) は、テキストメッセージなどにおいて比較的気軽に使われることがある。例えば、“I got a C, fml.” (成績 C だった、くそ)、“My headphones broke, fml.” (ヘッドホン壊れた。最悪…)。◆【略】FML ; fml
 - He's got what it takes. : 彼は才能 [実力] の持ち主です。／彼には素質があります。
 - I don't know what to say to that. : それに対して何と言うべきか、私には分かりません。／何と答えたらいいのかわからないけど…。◆【場面】当惑してしまうような事柄、コメントしにくい事柄などについて。
 - I shouldn't even be telling you. : 本当は、あなたに話すのも [話をするだけでも] いけないのですが…。◆【場面】本来秘密にすべき事柄について話している。例えば、「この話をした」と関係者に知られると報復される恐れがある場合。
 - My word is final. : 私の言葉は最終決定事項です。／反論は受け付けないよ。
- 